

$$du = \lambda(p_1 dx_1 + p_2 dx_2) \quad (23-9)$$

となります。価格を一定とすると、 $I$  の全微分が、

$$dI = p_1 dx_1 + p_2 dx_2 \quad (23-10)$$

となり、(23-10) 式を (23-9) 式の右辺に代入すると、

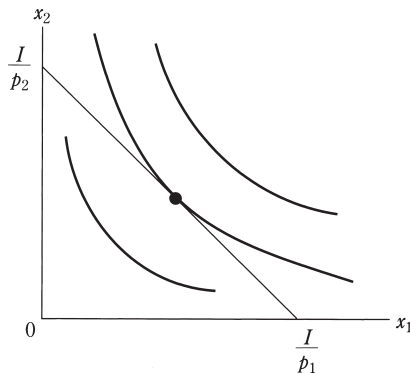
$$\frac{du}{dI} = \lambda \quad (23-11)$$

が得られます。これは、所得が1単位増加するときの効用の追加的増加なので、**所得の限界効用**とよばれます。

$(x_1, x_2)$  平面上で、制約条件をみたす点の集合を求めます (図23-1)。そのうえで、最大化関数  $v(x_1, x_2)$  の等高線を  $(x_1, x_2)$  平面に描きます。 $v = x_1^2 x_2^2$  が最大化する関数であるとする、その等高線は、原点に近いほど、より低い  $u$  の値に対応し、逆に、右上方向に位置するほど、高い  $u$  の値に対応します。したがって、制約条件をみたしつつ、 $u$  の最も右上方向に位置する等高線上の点を求めるなら、それが予算制約下での効用最大化問題の解となります。

すると、最大化する関数の等高線が重要となります。たとえば、 $u = x_1 x_2$ 、 $v = x_1^2 x_2^2$ 、 $w = x_1^{\frac{1}{3}} x_2^{\frac{1}{3}}$  は、すべて同じ形状の等高線の解をもちます。なぜなら、1

図23 - 1



4.  $x_1 > 0, x_2 > 0$  とする。 $x_1^{\frac{2}{5}}x_2^{\frac{3}{5}}=2$  のもとで、 $x_1+x_2$  の最小値を求めよ。

**[解答]**

1. ラグランジュ関数  $L = x_1x_2 + 3x_1 + \lambda(6 - x_1 - x_2)$  をつくり、 $x_1$  と  $x_2$  について偏微分すると、  
 $x_2 + 3 - \lambda = 0, x_1 - \lambda = 0$

これから、 $x_1 = x_2 + 3$ 。これを  $6 - x_1 - x_2 = 0$  に代入して、 $x_2 = \frac{3}{2}, x_1 = \frac{9}{2}$

2.  $u = x_1^{\frac{2}{5}}x_2^{\frac{3}{5}}$  を最大化する代わりに、 $u^5 = x_1^2x_2^3$  を最大化する方が簡単である。そこで、ラグランジュ関数

$$L = x_1^2x_2^3 + \lambda(1 - x_1 - x_2)$$

を  $x_1$  と  $x_2$  で偏微分して、

$$2x_1x_2^3 - \lambda = 0, 3x_1^2x_2^2 - \lambda = 0$$

よって、 $2x_2 = 3x_1$ 。これを  $1 = x_1 + x_2$  に代入して、 $x_1 = \frac{2}{5}$ 。よって、 $x_2 = \frac{3}{5}$ 。

$u^5$  の最大値は、 $\left(\frac{2}{5}\right)^2\left(\frac{3}{5}\right)^3 = \frac{2^2 \times 3^3}{5^5}$ 。よって、 $u$  の最大値は、 $u = \frac{2^{\frac{2}{5}} \times 3^{\frac{3}{5}}}{5}$

3.  $L = x_1^2 + x_2^2 + \lambda(5 - x_1 - 2x_2)$  を  $x_1$  と  $x_2$  で偏微分して、

$$2x_1 - \lambda = 0, 2x_2 - 2\lambda = 0$$

これから、 $x_2 = 2x_1$  を得て、 $5 = x_1 + 2x_2$  に代入して、 $x_1 = 1$ 。よって、 $x_2 = 2$ 。最小値は、 $u = 1 + 4 = 5$

4.  $x_1^{\frac{2}{5}}x_2^{\frac{3}{5}}=2$  の制約式を  $x_1^2x_2^3=2^5=32$  と考えたほうが、微分が簡単である。そこで、

$$L = x_1 + x_2 + \lambda(32 - x_1^2x_2^3)$$

を考える。これから、

$$1 - 2\lambda x_1x_2^3 = 0, 1 - 3\lambda x_1^2x_2^2 = 0$$

よって、 $2x_2 = 3x_1$ 。これと  $x_1^2x_2^3=32$  から、

$$x_1^2\left(\frac{3}{2}x_1\right)^3 = 32。よって、x_1^5 = \frac{2^8}{3^3}。$$

これから、 $x_1 = 2 \times \left(\frac{2}{3}\right)^{\frac{3}{5}}, x_2 = 3 \times \left(\frac{2}{3}\right)^{\frac{3}{5}}$ 。

$x_1 + x_2$  の最小値は、 $(2+3) \times \left(\frac{2}{3}\right)^{\frac{3}{5}} = 5 \times \left(\frac{2}{3}\right)^{\frac{3}{5}}$